

わかくさ

10月 

教育課 ☎81-3906
生涯学習課 ☎81-3907

見て、聞いて、考えて～広がる学びの風景

園・学校では、多彩な教育活動が展開されています。今号は、こども園から中学校まで、栄養、防犯、地域、教科、交流の学びを紹介します。

給食から学ぶ！元気な体を作る栄養のお話～なかいこども園



※9月8日 当日の給食

当日は、給食に使われた食材を題材に、栄養士の佐藤さんが「げんきのもとなるたべもの」や「おねつがでたり、かぜをひかないたべもの」などのカードを示し、子どもたちへ説明しました。

その後、子どもたちは、食材のにおいをかいだり、手触りを確かめたりしながら、楽しく学びました。

もしものときに備えて！ 不審者防犯訓練～井ノ口小学校



不審者役の警察官と対応する先生！

静かに待機
できたね！



井ノ口小学校では、不審者の来校を想定した防犯訓練を実施しました。教職員が連携して対応し、子どもたちは教室にバリケードを設けて静かに待機しました。

訓練後は、警察から安全な行動について学びました。

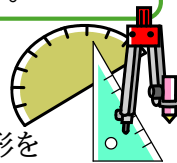
- ① 校内放送の暗号を決めておく。
- ② 不審者とは1～1.5m離れる。
- ③ 男女を問わず被害にあうため、寄り道しない。
- ④ 日頃から挨拶し、助けを求めやすくする。
- ⑤ 通学路の不安はすぐ先生に伝える。
- ⑥ 泣いている人には声をかけ、落ち着かせる。

形も大きさも同じ図形を調べよう 5年生・算数～中村小学校



5年生は、図に示された三角形と合同な三角形をかく課題に取り組みました。めあては、頂点Aの位置を決めることです。子どもたちは三通りのかき方を見つけ、それぞれの方法をノートにまとめました。

中村小学校では、「やってみたい」を大切に、関わり合いながら学びを深める授業づくりを研究テーマとしています。子どもたちは友達と考えを伝え合いながら、意欲的に取り組んでいました。



◆生活科は、比較的新しい教科です。大切にしている学びを、少しご紹介します。

Q 生活科で大事にしていることは何ですか

低学年の社会・理科
知識・内容を中心に

平成4年度から

生活科
興味・関心を起点に

例：社会科「町にはどんな施設がある？」
理科「双葉は何枚？」 など

例：「学校の回りを探検して、地域
の人に聞いてみたいな」など

A 生活科は、子ども一人ひとりの興味関心に基づく思い思いのアプローチで学習をすすめていくことを大事にしています。「個性豊かな人」を育てることにつながるからです。

地域とつながる学び 住職さんを迎えて 2年生・生活科～井ノ口小学校



2年生は学校の周りを探検し、もう一度行きたい場所や会いたい人について話し合いました。この日は、米倉寺の歴史や竜の伝説、住職さんに聞きたいことを考えました。

そこへ住職さんが登場すると、子どもたちは大喜び。「お経にはどんな意味があるの?」「なぜその服を着ているの?」「どうして坊主なの?」など、次々に質問しました。

住職さんは一つ一つ笑顔で答え、子どもたちは地域の人や文化への関心を深めました。

力が加わると、速さはどう変わる?～3年生・理科～中井中学校



斜面上の台車にはたらく力をはかり、その力と速さの変化との関係を調べました。急な斜面と緩やかな斜面で台車を走らせ、ばねばかりや記録タイマーを使って測定しました。子どもたちはグループで結果を比べ、協力しながら考察をまとめました。



実験レポートだ！



平塚市美術館と伊勢原市立子ども科学館へ～特別支援学級交流学習会

小・中学生の縦割り班で、社会体験や交流をとおり、公衆道徳や人との関わりを学び、自立の基礎を養うことが交流学習会の目的です。

平塚市美術館ではプラバン της プレスレットを作り、伊勢原市立子ども科学館ではプラネタリウムを鑑賞し、星座やきらめく星に親しみました。

バスの中では、中学生がクイズを出し、みんなで楽しい時間を過ごしました。



お知らせ

10月定例教育委員会 10/27(水) 9:30～
農業環境改善センター2F 研修室

教育課

☎ 81-3906